

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれあい

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	職員によって、利用者様の希望を聞き取り・理解して実践できているとは言い難い。また、知り得た情報を共有がしっかりとできていない。	各職員がご利用者様の希望やペースを把握・理解できるようコミュニケーションを積極的に図る。その人らしい生活が送れるよう、知ったニーズを情報共有していく。	個々に知り得た情報は、記録や申し送りで報告し、情報共有する。フロア会議では、ニーズに合わせた生活支援を職員で検討・把握していく。	6ヶ月
2	19	コロナ禍による面会方法が玄関先での面会・面会禁止の二択と限られており、柔軟な対応ができていない。家族様とご利用者様の交流ができていない。	コロナ感染流行が起きても、面会禁止ではなくオンライン面会・窓越し面会など行い、ご家族との交流を図ることでご利用者様の身体的・精神的安定を図る。	コロナ流行時は、施設LINEやパソコンなど活用し、オンラインで面会を行う。玄関先面会だけではなく、近所散歩しながらの面会など感染予防に気をつけながら面会補助を行う。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。